資料　1

川口市
刷新化の方向性策定
IT推進委員会資料（3）

“緑うるおい　人　生き活き　新産業文化都市　川口”

2005/12/22

刷新化の方向性策定（3）

- 主要な課の責任者全員が参画して全員の思いを共有するかたちで3段階行動計画のたたき台の方向性に対して検討を加える。
- 3段階の方向性に対してできるだけ数値の仮目標の設定を行う。

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

刷新化の方向性策定

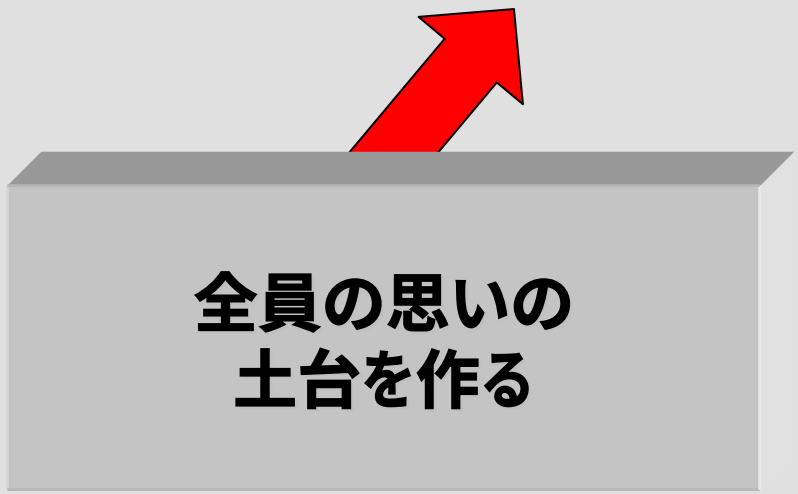
№2具体的行動の方向の検討（Ⅰ-3）

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

具体的行動の方向を動かす目標を設定する

優先度の高い具体的方向性に対して策定された3段階の行動計画のたたき台に対して検討を加え、より具体的な目標設定をおこなう。

具体的段階的導入の行動計画の数値目標の設定



Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

行動成功要因分析の作業ポイント

- 作業ポイント（作業上いつも注意すること）
  - Q（品質）：具体的行動の方向が各業務責任担当者に明確にしめされるだけでなく、業務担当者相互での判断がぶれないよう明確に方向軸に対する目標が共有されること。
  - C(コスト)：方向の分析に十分に自由に意見を出すことで後で根回しの時間をかけないようにする。
  - T（時間）：午前中に方向性の目標を明確にするために時間管理に注意すること。

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

IT推進委員会での作業

- 3段階行動計画のたたき台を検討し具体化し、さらにこの案を目標数値の仮設定により具体化する。
  - 前回作成した各3段階行動計画に市長のマニュフェストおよび行政改革集中改革プランがどのように反映されているかつめる
  - さらに追加すべき行動計画の必要性を検討し、必要であれば行動カードを作成しあらたな行動計画を追加する
  - 市の業務の対象である市域、市役所のヒト、モノ、カネの状態がこの行動計画の実行のより3段階目でどのようによくなるかのシナリオを作成する
  - そのシナリオのもとでヒト、モノ、カネの現状がどのような状態のよくなるのか、測定が可能かを検討する
  - 現状の測定と目標とする数字の向上の目標値を数値または割合として示す
  - 現状の測定の頻度を臨時、定期、常時かに区分する

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

市全体としての仮目標

- 市民サービス
  - 安心・安全な環境を協働（市民・企業・国・県・市）でつくりあげる
  - 緑うるおい　人　生き活き　新産業文化都市を協働でつくりあげる
- 財政改革
  - 歳出１０％削減　（4年間150億円）

Copyright © 2005　LASDEC. All rights reserved.

推進会議の行動成功要因

- 防災･防犯対策
- 内部組織意識改革･構造改革
- 市民の意識改革と協働（全ての行動成功要因に関わる）
- 財政改革
- きめ細かい市民サービ
- 高齢･介護医療
- 都市･環境整備

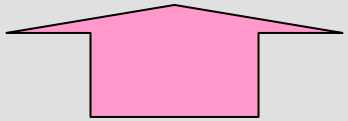
Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

行動成功要因の役割

地方公共団体

目標

市民満足度　20％ アップ
財政改革　10％ (経常、公債費)
改善



行動成功要因

- 市民との協働 (地縁、好縁)
- 簡素な業務で民間の活用
- スピード、コストを重視した運営
- 公正で透明性の高い運営
- 職員、市民の意識改革

Copyright © 2005　LASDEC. All rights reserved.

3段階行動計画工程表の検討

- 目的ー手段リストのまとめかたと工程表の記述が適切か検討する
- 段階ごとの実現期間の仮設定をおこなう
- 市長のマニフェストが反映されているか検討する
- 行政改革集中改革プランが反映されているか検討する
- 段階3レベルでヒト、モノ、カネが具体的にどのようになるかを記述できるか検討する

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

高齢・介護医療の重点化（例）

段階 1（すぐに）	段階 2（2年後）	段階 3（5年後）
・重点化計画の策定	・各施策の実施	・高齢者・障害者が安心してくらせるまち
・人権重視の計画策定 自活介護組織立ち上げ ボランテイア事業計画 **指導者育成**	・人権施策 **製品共同販売店（障害者）、自活協働** **市民大学、生きがい作りサポータ育成、** **日本一のボランテイアの街**	・人権が重視されている はたらく場所がある はなす機会がある **自治体基本条例**
・福祉政策策定 ・事業計画策定 官民医療状況調査 官民施設状況調査、 **養護施設建設補助** ・介護家庭支援策調査 同居家族の悩み調査 **協働センターの設置**	・福祉施策 自活健康維持、団塊自立支援 介護施設支援、窓口拡大 **特別養護老人ホーム定員３４０** **人増員** ・介護家庭支援 情報交流、ネットワーク整備 地域協働介護支援	・福祉事業 ・事業が充実 自立健康者が多い 医療待ち時間が短い 施設待ち時間が短かい ・介護家庭支援 同居家族のケアも十分 市民協働も十分
・防犯・防災対応調査 現状世帯、被害状況調査 **防災アセスメント、自主防犯**	・防犯・防災施策 防犯・防災行動計画に高齢・障害者に特別な注意が払われた施策が行われることを確認	・防犯・防災も対応 高齢者の事故が少ない 障害者の事故が少ない

マニフェスト（暮らしづくり、人づくり、手づくり）

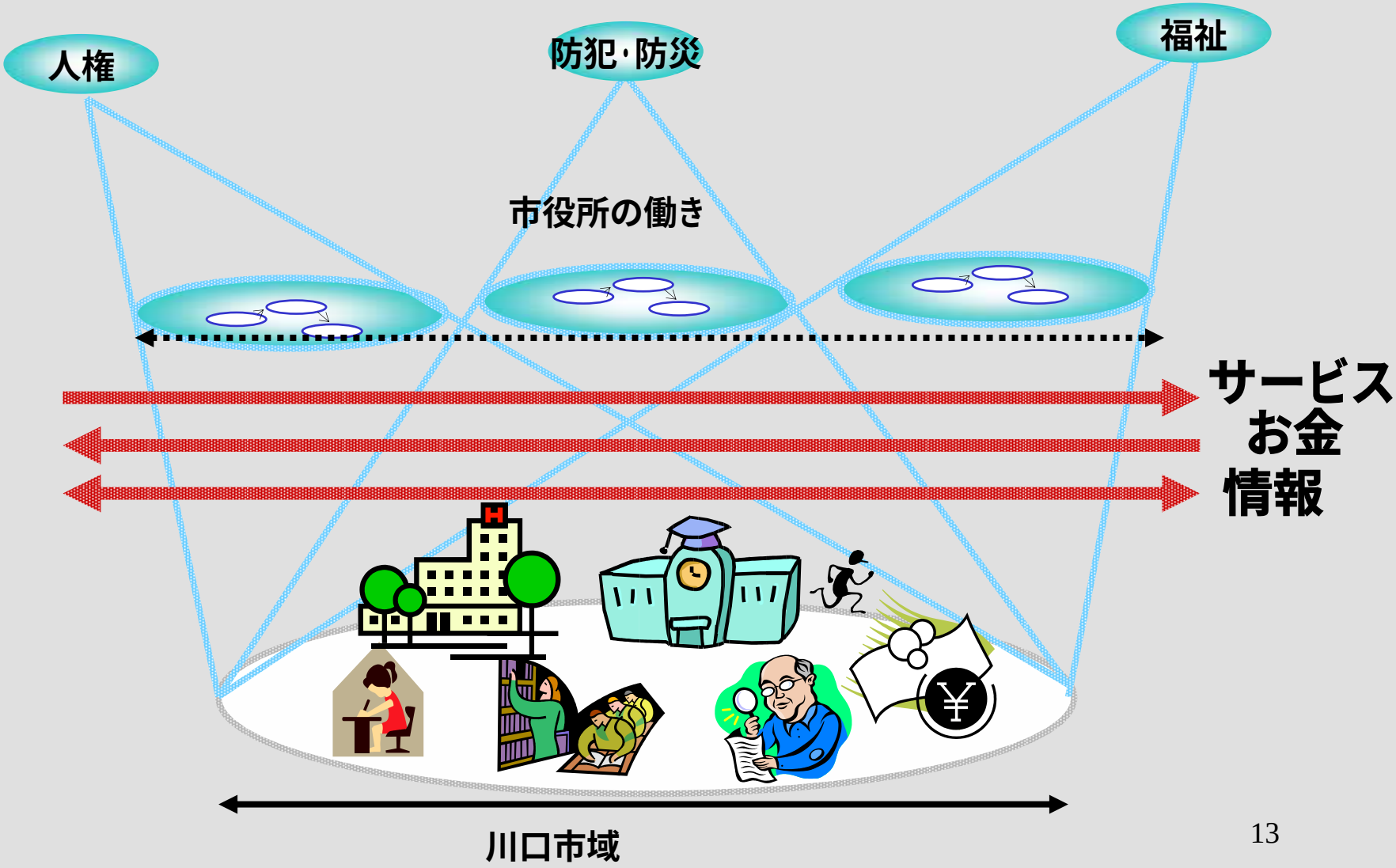
Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

目標設定の作業

- 行動計画の実行により市域、市役所内のヒト、モノ、カネをどのようによくしたいかを考える
- ヒト、モノ、カネの状態の目標を検討するために目標設定条件分析を行う
- 3段階の最終目標、実際の数値が捕捉可能か検討し、仮目標を設定する
- 時間があれば2段階、2段階についても検討する

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

市民サービスの向上
高齢･介護医療の重点化



市役所の機能

- 基幹業務
  - 市民サービスを直接的に支えるもの
  - 協働（市民、企業、国、県）をどのようにあらわすのか
- 内部業務
  - 内部業務は基幹業務を支援し、市民サービスに間接的に貢献する

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

どのような市民サービス

- おいしい (Quality)
  - 前向き品質
  - 当たり前品質
- やすい (Cost)
  - 安い、しかし悪くない
- いつもある (Time)
  - ほしいときにひとつあればよい

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

どのようにヒト、モノ、カネをよくしたいか

- 市民サービスにより
  - ひとのどのような状態がどのようによくなる
  - もののどのような状態がどのようによくなる
  - かねのどのような状態がどのようによくなる
- それをささえる内部業務は
  - どのように市民サービスを支えるのか

Copyright © 2005 LASDEC. All rights reserved.

目標の記入例（目標設定条件分析）

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
高齢･介護医療の重点化	人権重視	Q	高齢者･障害者がはたらく場所がある 働いている 高齢者･障害者が話す機会がある 話している	公共場所個数 民間場所個数 作業者人数 交流する場所数 交流する人数		

頻度は目標値の右横に（　）で臨（臨時）定（定期）常（常時）で示す